

キャリアデザインプログラムに関する取扱要項

(平成29年2月10日キャリアセンター長決裁)

(令和7年3月7日最終改正)

(趣旨)

第1条 学則(平成16年島大学則第2号)第21条の規定に基づき、島根大学(以下「本学」という。)がキャリア教育の充実を図り、学生のキャリア形成を支援するため、キャリアデザインプログラム(以下「CDP」という。)を置く。

(適用除外)

第1条の2 この要項は、令和6年度以降の入学生には適用しない。

(CDPの編成)

第2条 CDPは、本学が開講する授業科目及び正課外教育により、体系的に編成するものとする。

2 開設する授業科目及び正課外教育については別表第1に定める。

(募集)

第3条 CDPの履修の募集に関し、必要な事項は教育・学生支援本部大学教育センター長(以下「センター長」という。)が別に定める。

(履修の手続き)

第4条 CDPを履修しようとする者は、所定の手続きを行わなければならない。

(履修の取消し)

第5条 CDPの履修を取り消そうとする者は、所定の手続きを行わなければならない。

(修了見込証明書の発行)

第6条 CDPを履修する者のうち、次に掲げる要件をすべて満たすものについては、学部3年次前期終了時以降に修了見込証明書を発行することができる。

- 一 別表の修了要件1に掲げる対象授業科目を6単位以上取得していること。
- 二 別表の修了要件2-1に掲げる活動に1回以上参加していること。
- 三 別表の修了要件2-2に掲げる活動について、ビビットポイントを200ポイント以上取得していること。
- 四 別表の修了要件3に掲げる活動に1回以上参加していること。

2 前項の修了見込証明書の発行を希望する者は、修了見込証明書交付願(別紙様式1)によりセンター長に申請する。

3 センター長は、前項により申請をした者が第1項各号に掲げる発行要件を満たしている場合は、修了見込証明書(別紙様式2)を発行する。

(修了の認定)

第7条 CDPを履修する者のうち、別表第2に掲げる要件をすべて満たすものについて

は、学部卒業時に修了の認定を行う。

2 前項の修了の認定は、教学マネジメント委員会教育改善小委員会（教学マネジメント委員会規程（令和4年島大規則第2号）第5条第1項第2号に定める教育改善小委員会をいう。）において行う。

（修了証明書の交付）

第8条 前条によりCDPの修了を認定された者に対し、学長は、修了の事実を証する証明書（別紙様式3）を交付する。

（事務）

第9条 CDPに関する事務は、教育・学生支援部学生支援課において処理する。

（雑則）

第10条 この要項に定めるもののほか、CDPの実施に関し、必要な事項は別に定める。

附 則

この要項は、平成29年4月1日から実施し、平成28年度入学生より適用する。

附 則（平成31年3月27日一部改正）

この要項は、平成31年4月1日から実施する。

附 則（令和3年3月5日一部改正）

この要項は、令和3年4月1日から実施する。

附 則（令和3年4月1日一部改正）

この要項は、令和3年4月1日から実施する。

附 則（令和4年3月31日一部改正）

この要項は、令和4年4月1日から実施する。

附 則（令和4年11月2日一部改正）

1 この要項は、令和4年11月2日から実施し、令和4年4月19日から適用する。

2 令和3年度以前の入学生については、第6条第1項二号中「1回」とあるのは「2回」と読み替えて適用するものとする。

3 キャリアデザインプログラム修了見込証明書の発行について（平成30年6月20日キャリア推進会議決定）は、廃止する。

附 則（令和5年3月20日一部改正）

この要項は、令和5年4月1日から実施する。

附 則（令和6年3月22日一部改正）

この要項は、令和6年4月1日から実施する。

附 則（令和7年3月7日一部改正）

この要項は、令和7年4月1日から実施する。

別表第1（第2条関係）

履修表（令和4年度以降入学生用）

以下の修了要件1～3をすべて満たすこと。

修了要件1：下記授業科目の選択必修Aから4単位、選択必修Bから4単位、合計8単位取得すること。

科目区分		授業科目名	単位数	選択必修A	選択必修B	
教養育成科目	入門科目	学際分野	CDPセミナー	2	4	
			アントレプレナーシップ入門セミナー	2		
	発展科目	学際分野	人と職業	2		
			島根学	2		
	社会人力育成科目		ライフキャリアデザインA	2		
			ライフキャリアデザインB	2		
			ライフキャリアデザインC（令和7年度廃止）	2		
			大学生の就職とキャリアA	2		
			大学生の就職とキャリアB	2		
			ビジネススキル入門	2		
		実例ビジネス開発論 -社会構造の変化に対応する新しい価値の共創-	2			
	入門科目	人文社会科学分野	企業と法	2	4	
			自然科学分野	住まいの科学		
		物質と生命		2		
		地域開発と水環境		2		
		アグリバイオビジネス概論		2		
		学際分野	グローバル・イシュー： 国際社会が抱える課題と対応	2		
			グローバル・チャレンジ： 海外留学・インターン・ボランティアへの道筋	2		
			スタートアップセミナー	2		
発展科目		人文社会科学分野	働く人の法知識（令和6年度廃止）	2		
	自然科学分野	自然環境の復元	2			
		食の守り方のあゆみ	2			
		食の守り方のあゆみB	2			
	学際分野	中山間地域フィールド演習（令和7年度廃止）	2			
		地域博物館へのいざない	2			
		環境問題通論A	2			
		環境問題通論B	2			
		イノベーション創成基礎セミナーⅠ	2			
		イノベーション創成基礎セミナーⅡ	2			
	観光地域経営論 （令和4年度以前：観光の展開 -新しい観光の発掘-）	2				
社会人力育成科目		地域未来論	2			
		ボランティアと障がい者支援	2			
		障がい者支援の実際	2			

	地域社会と法Ⅰ：知識編（令和6年度廃止）	2	
	地域社会と法Ⅱ：実践編（令和6年度廃止）	2	
	日本国憲法	2	
	ジェンダー -性を科学する-	2	
全学開放科目	金融論Ⅰ	2	
	金融論Ⅱ	2	
	経済地理学	2	
	人文地理学概説Ⅱ	2	
	人間と工学	2	
	技術と社会	2	
	地域創生論	2	
	材料系エンジニアのための経済事情論	2	
合 計			8

修了要件2-1：下記活動に指定の回数以上参加すること。

活動名称	回数	備考
キャリアガイダンス	1	大学教育センター（キャリア担当）主催
しまね大交流会	1	年に1回開催

修了要件2-2：下記に指定するものに参加し、ビビットポイント360ポイント以上を取得すること。

活動名称	備考
プログラム履修生対象セミナー 等	履修生限定
業界研究会・就職ガイダンス・キャリアガイダンス 等	大学教育センター（キャリア担当）が主催または認めたもの
進学・就職などキャリアに関する各種セミナー	各学部、研究科、その他センターが実施するもの

修了要件3：下記活動を合計2回以上参加すること。

活動名称	回数	備考
①インターンシップ・就業体験・CDPプロジェクト等	2	就業体験等の対象授業科目（下表のとおり。）および大学教育センター（キャリア担当）が認めたもの
②海外留学・海外研修		海外研修等の対象授業科目（下表のとおり。）および国際センター・大学教育センター（キャリア担当）が認めたもの
③研究発表（学会等での研究発表等）		ビビットポイントの申請をしたもの

修了要件3 ①インターンシップ・就業体験・CDPプロジェクト等 授業科目

科目区分	授業科目名	単位数
法文学部専門教育科目	就業体験	1
教育学部教育体験活動	就業体験	1
人間科学部専門教育科目	インターンシップ（就業体験） （令和5年度入学生：就業体験）	1
総合理工学部専門教育科目	就業体験	1

		理工学PBL実習A (令和4年度以前：企業実践インターンシップA)	2	
		理工学PBL実習B (令和4年度以前：企業実践インターンシップB)	2	
材料エネルギー学部専門教育科目		実践インターンシップ	2	
生物資源科学部専門教育科目		就業体験Ⅰ	1	
		就業体験Ⅱ	1	
教養育成科目	社会人力育成科目		地域共創インターンシップA	2
			地域共創インターンシップB	2
			地域共創インターンシップC	4
	発展科目	学際分野	海外課題解決型就業体験プログラム	2

修了要件3 ②海外留学・海外研修 授業科目				
科目区分			授業科目名	単位数
教養育成科目	発展科目	人文社会科学分野	英語海外研修A	2
			英語海外研修B	2
			英語海外研修F (セントラルワシントン大学)	2
			英語海外研修G (ヴァージニア・コモンウェルス大学)	2
			英語海外研修H (ミシガン州立大学)	2
			ビジネス英語海外研修	2
			フランス短期海外研修	2
			中国語圏の歴史と文化	2
			韓国の文化と風土	2
			中国語海外研修A (北京大学)	2
			中国語海外研修C (北京語言大学)	2
			学際分野	グローバル課題解決型研修 (タイ：観光開発の現状と課題)
	グローバルイシュー実践海外研修	2		
全学開放科目		異文化交流Ⅰ	2	
		異文化交流Ⅱ	2	
		異文化交流Ⅲ	2	
		グローバル教育C	2	
		グローバル教育D	2	
総合理工学部専門教育科目		海外ジオエクスカーション	2	

履修表 (令和3年度以前入学生用)

以下の修了要件1～3をすべて満たすこと。

修了要件1：							
下記授業科目の選択必修Aから4単位、選択必修Bから6単位、ABから自由単位として2単位、合計12単位取得すること。							
科目区分			授業科目名	単位数	選択必修A	選択必修B	自由単位
教養育成科目	入門科目	学際分野	CDPセミナー	2			
			アントレプレナーシップ入門セミナー	2			

発展科目	学際分野	人と職業	2	4		
		社会人力育成科目	ライフキャリアデザインA			2
			ライフキャリアデザインB			2
			ライフキャリアデザインC（令和7年度廃止）			2
			大学生の就職とキャリアA			2
			大学生の就職とキャリアB			2
			ビジネススキル入門			2
入門科目	人文社会科学分野	企業と法	2	6	2	
		自然科学分野	住まいの科学			2
	物質と生命		2			
	地域開発と水環境		2			
	アグリバイオビジネス概論		2			
	学際分野	グローバル・イシュー： 国際社会が抱える課題と対応	2			
		グローバル・チャレンジ： 海外留学・インターン・ボランティアへの道筋	2			
		スタートアップセミナー	2			
	発展科目	人文社会科学分野	働く人の法知識（令和6年度廃止）			2
自然科学分野			自然環境の復元	2		
		食の守り方のあゆみ	2			
		食の守り方のあゆみB	2			
学際分野		島根学	2			
		中山間地域フィールド演習（令和7年度廃止）	2			
		地域博物館へのいざない	2			
		環境問題通論A	2			
		環境問題通論B	2			
		イノベーション創成基礎セミナーⅠ	2			
イノベーション創成基礎セミナーⅡ		2				
観光地域経営論 （令和4年度以前：観光の展開 -新しい観光の発掘-）	2					
社会人力育成科目		実例ビジネス開発論 -社会構造の変化に対応する新しい価値の共創-	2	6	2	
		地域未来論	2			
		ボランティアと障がい者支援	2			
		障がい者支援の実際	2			
		地域社会と法Ⅰ：知識編（令和6年度廃止）	2			
		地域社会と法Ⅱ：実践編（令和6年度廃止）	2			
		日本国憲法	2			
		ジェンダー -性を科学する-	2			
全学開放科目		金融論Ⅰ	2	6	2	
		金融論Ⅱ	2			
		経済地理学	2			

	人文地理学概説Ⅱ	2		
	人間と工学	2		
	技術と社会	2		
	地域創生論	2		
	材料系エンジニアのための経済事情論	2		
合 計			1 2	

修了要件2-1：下記活動に指定の回数以上参加すること。

活動名称	回数	備考
プログラム履修ガイダンス	1	平成29年度から平成30年度入学生のみ
キャリアガイダンス	2	大学教育センター（キャリア担当）主催
しまね大交流会	1	年に1回開催

修了要件2-2：下記に指定するものに参加し、ビビットポイント360ポイント以上を取得すること。

活動名称	備考
プログラム履修生対象セミナー 等	履修生限定
業界研究会・就職ガイダンス 等	大学教育センター（キャリア担当）が主催または認めたもの
進学・就職などキャリアに関する各種セミナー	各学部、研究科、その他センターが実施するもの

修了要件3：下記活動を合計2回以上参加すること。

活動名称	回数	備考
①インターンシップ・就業体験・CDPプロジェクト等	2	就業体験等の対象授業科目（下表のとおり。）および大学教育センター（キャリア担当）が認めたもの
②海外留学・海外研修		海外研修等の対象授業科目（下表のとおり。）および国際センター・大学教育センター（キャリア担当）が認めたもの
③研究発表（学会等での研究発表等）		ビビットポイントの申請をしたもの

修了要件3 ①インターンシップ・就業体験・CDPプロジェクト等 授業科目

科目区分	授業科目名	単位数
法文学部専門教育科目	就業体験	1
教育学部専門教育科目	就業体験	1
人間科学部専門教育科目	インターンシップ（就業体験）	1
総合理工学部専門教育科目	就業体験	1
	理工学PBL実習A （令和4年度以前：企業実践インターンシップA）	2
	理工学PBL実習B （令和4年度以前：企業実践インターンシップB）	2
生物資源科学部専門教育科目	就業体験Ⅰ	1
	就業体験Ⅱ	1

教養育成科目	社会人力育成科目		地域共創インターンシップA	2
			地域共創インターンシップB	2
			地域共創インターンシップC	4
	発展科目	学際分野	海外課題解決型就業体験プログラム	2

修了要件3 ②海外留学・海外研修 授業科目				
科目区分			授業科目名	単位数
教養育成科目	発展科目	人文社会科学分野	英語海外研修A	2
			英語海外研修B	2
			英語海外研修F (セントラルワシントン大学)	2
			英語海外研修G (ヴァージニア・コモンウェルス大学)	2
			英語海外研修H (ミシガン州立大学)	2
			ビジネス英語海外研修	2
			フランス短期海外研修	2
			中国語圏の歴史と文化	2
			韓国の文化と風土	2
			中国語海外研修A (北京大学)	2
			中国語海外研修C (北京語言大学)	2
			学際分野	グローバル課題解決型研修 (タイ：観光開発の現状と課題)
	グローバルイシュー実践海外研修	2		
	全学開放科目			異文化交流Ⅰ
		異文化交流Ⅱ	2	
		異文化交流Ⅲ	2	
		グローバル教育C	2	
		グローバル教育D	2	
総合理工学部専門教育科目			海外ジオエクスカーション	2

別表第2（第7条関係）

修了要件（令和4年度以降入学生用）

以下の修了要件1～3をすべて満たすこと。

修了要件1 (単位)			修了要件2-1 (回)		修了要件2-2 (ポイント)	修了要件3 (回)
選択 必修A	選択 必修B	合計	キャリア ガイダンス	しまね 大交流会	・プログラム履修生対象 セミナー等 ・業界研究会・就職ガイ ダンス・キャリアガイダ ンス等 ・進学・就職などキャリ アに関する各種セミナー	①インターンシップ・就 業体験・CDPプロジェ クト等 ②海外留学・海外研修 ③研究発表（学会等での 研究発表等）
4	4	8	1	1	合計 360	合計 2

修了要件（令和3年度以前入学生用）

以下の修了要件1～3をすべて満たすこと。

修了要件1 (単位)			修了要件2-1 (回)			修了要件2-2 (ポイント)	修了要件3 (回)
選択 必修A	選択 必修B	合計	プログラム 履修ガイダ ンス	キャリア ガイダンス	しまね 大交流会	・プログラム履修生対 象セミナー等 ・業界研究会・就職ガ イダンス等 ・進学・就職などキャ リアに関する各種セミ ナー	①インターンシップ・ 就業体験・CDPプロ ジェクト等 ②海外留学・海外研修 ③研究発表（学会等で の研究発表等）
4	6	12	1	2	1	合計 360	合計 2

(注) 1 修了要件1について

選択必修Aを4単位、選択必修Bを6単位を超えて履修した単位は、自由単位として合計単位に加算する。

2 修了要件2-1について

「プログラム履修ガイダンス」は、平成31年度以降入学生の修了要件には含まない。

修了見込証明書交付願

島根大学教育・学生支援本部大学教育センター長 殿

学 部 名 ()

学 科 等 名 ()

学 生 番 号

氏 名 _____

年 月 日生

(連 絡 先 _____)

このたび、下記の理由によりキャリアデザインプログラム修了見込証明書の交付をお願いします。

正課外活動の履歴一覧 : _____ (要・不要)

申請部数 : _____ (_____ 部)

交付理由 : _____ (就職・進学・その他(_____))

(提出先 1 : _____) 厳封 要・不要

(提出先 2 : _____) 厳封 要・不要

(提出先 3 : _____) 厳封 要・不要

(提出先 4 : _____) 厳封 要・不要

(提出先 5 : _____) 厳封 要・不要

受取方法

窓口交付 [月 日 () 午前・午後] *受取の際は学生証を提示してください。

郵送 郵送先 _____

*郵送を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付済)を添えて申し込んでください。

提出先 : 島根大学教育・学生支援部学生支援課

修了見込証明書

氏名

年 月 日生

上記の者はキャリアデザインプログラムを修了する見込である。

プログラムの概要（修了学生の概要）

このプログラムは、島根の地域と大学の特徴を活かし、高度で実践的な専門性を社会で活かしていくために「社会の変化に対応する能力」「生涯にわたり学び続けるための基礎的・汎用的能力や教養」を身につけることを目標とした「島根大学独自の教育プログラム」です。

このプログラムを修了することにより以下の力が育成されます。

- ・主体的に人生を構想・設計し、実現しようとする**キャリアデザイン力**
- ・地域社会で多様な人々と**協働する基礎的な力**
- ・考え抜く力、チームで働く力、前に踏み出す力から構成される**社会人基礎力**

本プログラムでは、客観的成績評価に加え、学生は主体性、創造的思考力、文章力、問題解決力、プレゼンテーション力、チームワーク力、協調性、社会参画力について毎年度自己評価を行い、身につけた力を確認しています。

この証明書において、上記に示した**キャリアデザイン力**、**協働する基礎的な力**、**社会人基礎力**を身につけた学生であることを証明します。

令和 年 月 日

島根大学教育・学生支援本部

大学教育センター長 ○ ○ ○ ○

修了証明書

氏名

年 月 日生

本学が定めるキャリアデザインプログラムを修了したことを証する。

プログラムの概要（修了学生の概要）

このプログラムは、島根の地域と大学の特徴を活かし、高度で実践的な専門性を社会で活かしていくために「社会の変化に対応する能力」「生涯にわたり学び続けるための基礎的・汎用的能力や教養」を身につけることを目標とした「島根大学独自の教育プログラム」です。

このプログラムを修了することにより以下の力が育成されます。

- ・主体的に人生を構想・設計し、実現しようとする**キャリアデザイン力**
- ・地域社会で多様な人々と**協働する基礎的な力**
- ・考え抜く力、チームで働く力、前に踏み出す力から構成される**社会人基礎力**

本プログラムでは、客観的成績評価に加え、学生は主体性、創造的思考力、文章力、問題解決力、プレゼンテーション力、チームワーク力、協調性、社会参画力について毎年度自己評価を行い、身についた力を確認しています。

この証明書において、上記に示した**キャリアデザイン力**、**協働する基礎的な力**、**社会人基礎力**を身につけた学生であることを証明します。

令和 年 月 日

島根大学長 印